

【視点2】時代を先導する新たな文化の創造と国内外への発信

区内の文化資源の総合的な活用を図り台東区  
を時代の先端を担う文化の創造と発信の拠点  
とする。

- No 7 ロケーション撮影の積極的誘致
- No 8 芸術家等の提案によるまちの魅力発信

上野の山文化ゾーンの活性化を推進し、  
浅草等の大衆文化の振興を図る。

- No 9 上野の山文化ゾーンの回遊性の向上
- No10 浅草を中心とする下町大衆芸能連絡会の  
創設

芸術家、芸能人の育成と支援を図り、活動の  
拠点を整備する。

- No11 芸術家や芸能人の支援育成

区民の文化活動の充実と支援を図り、活動の  
拠点を整備する。

- No12 区内文化施設、団体と区民との交流の  
促進

国内外との文化交流を促進するとともに、  
文化情報の蓄積と発信を図る。

- No13 文化芸術情報の発信強化
- No14 国際交流サロンの設置

## 《事業の内容》

No 7 ロケーション撮影の積極的誘致

ロケーション撮影を積極的に支援し、台東区の文化の発信と台東区を舞台とする映像文化を振興する。

No 8 芸術家等の提案によるまちの魅力発信

公共施設の壁面や個店の看板等に、芸術家やデザイナーからの提案にもとづく実験的なデザインを施し、まちの魅力として発信する。

No 9 上野の山文化ゾーンの回遊性の向上

ミニトレインの運行やめぐりんの新路線開設など、上野の山の文化施設と商店街の回遊性向上策を検討し、上野の山文化ゾーンの総合的な魅力を高め、活性化を図る。

No 10 浅草を中心とする下町大衆芸能連絡会の創設

演劇、落語、浪曲、レビュー、映画、花やしきなど下町の大衆芸能、娯楽を中心とする連絡組織を立ち上げ、共同イベントの開催や共同PRを検討する。

No 11 芸術家や芸能人の支援育成

学校跡地を活用し、創作、練習、発表の場を整備することで芸術家や芸能人を育成、支援する。また、芸術家や芸能人と区民が交流するなど、区民の文化交流の場とする。

さらに、国際交流及び子どもの文化活動の機能を持つ施設とする。

No 12 区内文化施設、団体と区民との交流の促進

区内の文化施設や団体による講演や講座、ワークショップの開催や区民と協働した体験プログラムの企画立案など、文化施設、団体と区民との交流を支援する。

No 13 文化芸術情報の発信強化

文化専用ホームページの立ち上げを初め、様々なメディアを活用して情報発信機能を強化する。さらに、旅行会社、鉄道などの各種の団体との連携やフリーペーパーなど新たな情報紙の活用なども検討する。

No 14 国際交流サロンの設置

学校の空き教室などを活用して、国際交流サロンを設置し、内外の外国人のための国際交流活動の拠点とする。

旧東京音楽学校奏樂堂

